

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2021年2月8日
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護コース

社会課題

定期報告・レポート

コロナ禍の自粛生活に伴うシニアの健康二次被害を防止！

新たなシニア向けサービスモデルの構築を目指し、

東京都健康長寿医療センターと連携

スポーツクラブ「メガロス」を展開する野村不動産ライフ&スポーツ株式会社（本社：東京都中野区／代表取締役社長：小林 利彦）は、健康寿命を延伸し、人生 100 年を「よりよく生きる」ことをビジョンにしたサービス展開を目的にこの度、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター（理事長：鳥羽 研二）と学術指導契約を締結しましたことをお知らせいたします。



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

■ 連携の背景

平均寿命、健康寿命ともに、世界のトップクラスの日本にとって「健康寿命の延伸」は、健康日本 21（第二次）の中心課題であり、指標として盛り込まれています。平均寿命と健康寿命の差は、2010（平成 22）年で、男性 9.13 年、女性 12.68 年であり、今後、持続可能な社会保障制度にも資する新たな国民健康づくり運動を展開するという視点から、健康寿命に関する目標は、「平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加」とされています。

そこで、高齢者医療のパイオニア・老年学研究の拠点として活発な診療・研究活動を展開している東京都健康長寿医療センターと連携し、シニアが運動を通じて健康となることで社会的役割を意欲的に担い、いきがいを持てる社会の実現を目指してまいります。

■ 第一弾：スポーツクラブ会員と退会された元会員に健康調査アンケートを実施

コロナ禍での健康二次被害に注意！「フレイル」リスクあり

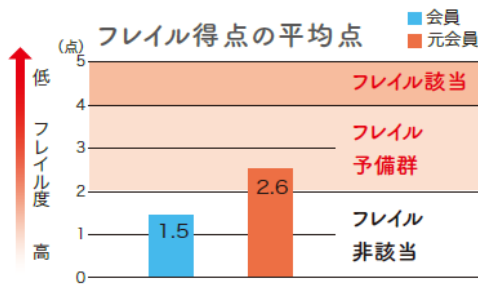
新型コロナウイルスの脅威が続く中、シニアの感染リスクが心配されていますが、あわせてシニアの「フレイル(*)」など「健康二次被害」が懸念されています。

そこでメガロス会員・非会員における「フレイル度に関する健康調査」を東京都健康長寿医療センターと共同で実施しました。調査結果から退会後の非会員の方が、運動を継続している会員よりも、「フレイル予備群」に多く相当していることが判明しました。

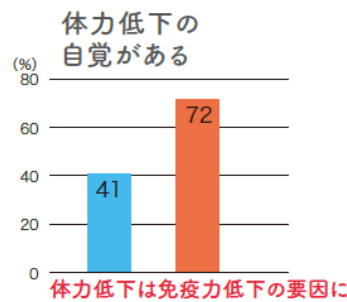
あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

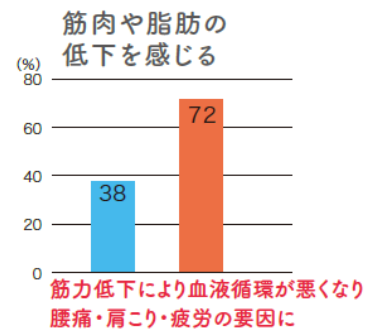
またフレイル以外にも自粛生活の中で外出しないことで認知機能の低下も懸念されています。



*会員(61名)と元会員(19名)の得点差は統計的に有意差あり。
*元会員は調査が行われた時期の約半年前までは会員であった方を対象にしています



体力低下は免疫力低下の要因に



筋力低下により血液循環が悪くなり腰痛・肩こり・疲労の要因に

フレイル・・・加齢に伴い心身の機能・活力が低下した状態。スポーツ庁も、感染対策による活動制限、運動不足による影響としてこの「フレイル」になってしまうことを指摘しています。

コロナ禍の家族健康応援企画

現在、当社ではコロナ禍の健康二次被害を防止するため、シニアの健康応援や自粛生活やリモートワーク中の運動不足解消を目的とした「家族健康応援企画」を推進しています。

https://www.megalos.co.jp/contents/Introduction_cp/

1. おじいちゃん、おばあちゃんの簡単健康チェック 無料体力測定と健康相談
2. 会員様のご家族は 2 週間施設無料利用招待
3. リモートワーク中の家族へ「肩こり・腰痛・首をラクに」20 分 2,200 円ストレッチ
4. パパママ応援 月 3,300 円で施設利用（キッズスクール在籍者の保護者限定）

※一部店舗を除く全店で実施中

※すべて税込表示

今後の展望

スポーツクラブはボディメイクやダイエットのイメージがありますが、当社では「顧客満足を感じと喜びに変える」という企業理念のもと、長期的な健康づくりというウェルネス視点から、館内・外において地域の方の体力や免疫力向上をサポート、基礎疾患を予防し、QOL 向上を目指しております。

東京都健康長寿医療センターとの連携を通じて、シニア向け運動プログラムの開発やアプリと連動した健康管理など、新たなシニア向けサービスモデルを構築し、これまで以上にシニアの健康維持のための運動促進を展開いたします。

今後、「食・運動・休養」をキーワードとした健康サポートや意欲的な社会活動への参加を促すなどシニアの健康を応援するためのプロジェクトを推進してまいります。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

◆東京都健康長寿医療センター研究所

福祉と生活ケア研究チーム 研究部長 大淵修一氏よりコメント

外出自粛による活動量の減少は、中高年にとって大きな健康リスクになります。アフターコロナの状況においても活動量を保つことができるように、都市高齢者の豊富な研究データを活用して、総合型スポーツクラブにおける新たなサービスについてご支援します。



◆地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターについて

東京都健康長寿医療センターは、1872年に設立された養育院を前身としています。渋沢栄一翁は養育院の初代院長であり福祉・医療事業の維持・発展に尽力されました。その後も先人たちによりその精神が受け継がれ、2009年東京都老人医療センターと東京都老人総合研究所が一体化し、地方独立行政法人となり高齢者医療のパイオニア・老年学研究の拠点として活発な診療・研究活動を展開しながら今日に至っています。また、2020年4月からは、認知症総合対策の一環として認知症未来社会創造センターを新たに創設しました。

所在地：東京都板橋区栄町 35 番 2 号

理事長：鳥羽 研二

URL：<https://www.tmg Hig.jp/>



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

◆野村不動産ライフ&スポーツについて

「顧客満足を感じと喜びに変える」という企業理念のもと、様々な地域にて直営46施設の運営を行うとともに、健康の新たな価値を提供し続ける企業として、スポーツクラブ事業の枠を超えた生活全般にわたる新たなサービスの提供を行い、日々の生活と人生の充実に寄与する企業となることを目指しております。


<https://www.megalos.co.jp/>

あしたを、つなぐ — 野村不動産グループ
野村不動産ライフ&スポーツ

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社
営業推進部：佐藤・伊勢屋

TEL：03-5334-8600 FAX：03-5351-3700

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ